



GoTo きいばす

Vol.28

令和5年2月22日発行

○第5回エネルギー教室
～カーボンニュートラルを考えるPart.3～
3/11(土) 13時30分～15時

○きいばす春祭り2023
3/19(日) 10時～16時
電子工作教室～光の三原色で遊ぼう～
10時30分、13時30分(各60分) 要予約
その他、多数体験コーナー有り

3月の予定



• 1月来館者数 430人
(累計 106,963人)

• 12月発電電力量 3,169kWh

• 12月使用電力量 7,044kWh

注) 使用電力量には電力会社から購入した分も含まれています。



出力100kW (1基50kW)
一般家庭で使用する電力量
300kWh/月として、約10軒分の
電力量を発電しました。



手作りした風で、風あげに挑戦しました。

17日に美浜東小1年生が体験プログラム「かんたん風あげ」を体験しました。風が物を持ち上げる力の強さを体感しました。



海水の熱が上空に運ばれることを模擬的に体験しました。

13日に美浜中2年生が体験プログラム「地球温暖化の学習」を体験しました。温暖化の仕組みを学習し、その緩和策、そして適応策について学びました。

ペルトンくん



1月のトピック



うちわで風を送り七輪で炭火をおこす児童

小学3年生の「クッキング対決」をご紹介します。ソーラークッカー、七輪、カセットコンロと、熱源の異なる調理器具で、火のつけ方、調理時間、安全性等の長所と短所を比較します。メニューはポップコーンです。

太陽光の熱を利用するソーラークッカーは天候に左右されます。七輪は着火や煙の発生に手こずります。カセットコンロは短時間で苦勞せずに使えます。



ソーラークッカー (太陽熱調理器)

子どもたちは試食を楽しみしながら、グループで協力して取り組みます。体験をとおして熱源が変化してきた理由や背景を考えます。



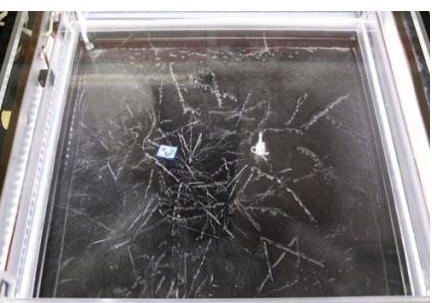
体験プログラム

かけるくん



放射線の学習

きいばすには放射線の強さを比較する体験があるんだ。この体験では放射線の通り道を、霧箱と呼ばれる装置で観察することができるぞ。



体験プログラム「霧箱を使って放射線を学ぼう」では、霧箱内に放射線の飛跡が確認できる。

※1 福井県原子力環境監視センターホームページ参照
※2 美浜発電所PRセンターでも学習できます。

この記事をきっかけに放射線について知りたくなったらいばすへGO! ※2

【お問合せ】美浜町エネルギー環境教育体験館
美浜町丹生62-1 TEL: 0770-39-1116
メール: kiipasu-m@town.fukui-mihama.lg.jp



きいぱすキャラクターぬりえ

たいけん

くん



きいぱすのロゴにもある「鍵（かぎ）」をモチーフにした「たいけんくん」。きいぱすのナビゲーターとして子どもたちを出迎えます。